

連絡先

03-3432-6284

“困った”ときは、
集排110番

維持管理を現地でサポート

現地維持管理支援業務

維持管理のトラブルや困ったときに、JARUSは全国どこでもスピーディに対応します。処理施設の水質や機能等の改善、担当職員や維持管理業者への技術指導、緊急時の対応。JARUS会員なら2万5千円（出張費別）から、特別価格で現場を支援します。

1. 現地サポートの紹介

農業集落排水処理施設の処理性能や機能のトラブル、担当職員及び維持管理業者等を対象とした現地指導等、日常的に実施している維持管理において市町村や業者が抱えている課題や要望に迅速に対応することを目的としたサポート業務です。

手続きを簡素化し現地に出向くまでの時間を短縮し、緊急性の高い問題や課題にも早期対応できる仕組みで維持管理を現地で指導します。

現地指導の対象は維持管理に関連した問題や課題、さらに各処理施設特有の問題や課題にも対応します。下記に示したサポート事例はもちろん、様々な内容について相談を引き受けます。

技術指導のサポートの事例

- ・処理水質の改善、運転管理上の課題（窒素除去性能、リン除去性能等）
- ・活性汚泥の性状による機能障害（固液分離性、MLSS濃度等）
- ・適切な運転管理方法の検討
- ・維持管理費の適正化検討（汚泥処分費、使用電力量の低減）
- ・長寿命化対策の指導（硫化水素等の腐食ガス対策）
- ・維持管理手法等の現地指導（担当職員、維持管理業者等）

緊急性のあるサポートの事例

- ・処理機能に大きな影響を与える機器類の故障に伴う応急処置（トラブル発生時の運転手法等）
- ・水質基準の超過等、緊急性を伴う水質改善（1回/年の定期検査）（汚泥流出）（異常発泡）（住民の苦情）

集排施設のトラブルなら、
JARUSに110番

2. 現地維持管理サポートのコース

コースは、処理施設数やサポート内容に応じて以下の3コースから選択できます。

現地指導終了後、継続的な対応が必要な場合は、JARUSが行っている別業務にて継続的な支援を行うことも可能です。

コース	基本コース	充実コース	詳細コース
対象処理施設数	1施設	最大3施設	最大5施設
現地指導内容	処理施設の状況確認 実地指導等	基本コースと同じ	基本コース＋ 汚泥管理、省エネ運転等の指導
現地指導時間	半日程度（移動込み） （1.5時間／施設程度）	1日程度（移動込み） （1.5～2.0時間／施設程度）	2日程度（移動込み） （2時間／施設程度）
料金（税別）	会員：2.5万円／回 非会員：5.0万円／回 （交通費・宿泊費等別）	会員：5.0万円／回 非会員：10.0万円／回 （交通費・宿泊費等別）	会員：7.5万円／回 非会員：15.0万円／回 （交通費・宿泊費等別）
活用例	突発的なトラブル対応等	水処理技術の維持・向上等	区域全体の適切な維持管理と 効率化等

3. 現地維持管理サポートの手続き

